Informative Monthly Newsletter
福生青年会議所広報誌
FussaExpress
JCI http://fussajc.com/
2010 01

理事長の言葉

「志」一人ひとりの情熱を持って！！

「人の長所と短所は表と裏の関係から学ぶ」

ある雑誌で、自分の性格があまり好きではないと思っている人は、意外と多く「性格上の欠点」を上げた人が40%で長所にいうと、「自分の性格の中の短所や欠点が嫌い」ということだと思います。

人の長所と短所は、表と裏のようなものとよくまわれます。長所の平面が短所で、短所の平面が長所なのだとまわれます。長所だけの人間はいませんし、短所ばかりが表に現れて、長所が発揮できないから悩むのだとまわれています。短所が出てこないで、長所が発揮できるようになればいいのでしょう。それを、どのように発揮すればよいのでしょうか？

哲学「哲学とは、学問一般を意味し、生の哲学実存主義など、世界人生の根本原理を追及する学問。認識論、倫理学、存在論などを含み、俗に経験をとおして築き上げた人生観、世界観また、全体を貫く基本的な考え方。」によって、考え方の配置転換をする方法が大事ではないのでしょうか？

その、心がけや自身にきびしい問かせる事で、どうえ方が変わり長所が伸びのではと考えます。

しかし、短所が長くなるのでは、ないと思います。短所でウンカ早いというのは短所ですが、決断が早く実行力があるというのは長所です。私が弱くて優柔不断は短所ですが、優しく思いやりがあるというのは長所です。

普通な人は、人のことはよく聞きますが、人の影響で考えが変わりやすく、頼りにならないともいえる。純情な人は、純人の言うことをなかなか聞こうとしませんが、自分の言ったことはやり通す、頼りがいがあるともいえます。極重な人は大きな失敗はしないので、安心ですが、思い切ったことはできないので、大成「多くのもの集め組織立てて作り上げること」しないかもしれません。積極的でやる気のある人は、頼もしい半面、どんでもない失敗をすることがあります。このように、長所の裏対の面は短所であり、短所の裏をかえせば長所となるわけです。私たちが、いつも短所ばかり出していたのでは、失敗が多く人生が思うようにならないでしょうが、つねに長所を発揮できれば、その人らしい人生を開いていくことができるはずです。しかし、普通は短所ばかりが表に出て、長所が発揮できない場に、悩むことが多いので、自分の性格が嫌いになるのかもしれません。

私たち青年会議所運動力の根源は、メンバーの資質向上にあります。だからこそ、皆が青年会議所の目的に学び、哲学をしっかり持ち、建設的で前向きに、真剣しあって行くことが、お互いの短所を長所へと変換に結び付け発展につながるのだと思います。

考え方の違いに対して、批判だけするのは、とても容易いことです。私たちの資質に掲げる目標に対してどこまでも「志」を高く持ち団結して進んで行くことこそ、私たち青年会議所運動の原動力と成りうると改めて決意し合いたい。

第53代理事長
入江 誠一

2月 サロン 報告

2月23日(火)事務局にてサロンが開かれました。現役メンバーをはじめ多くのOBの皆様に参加して頂きました。

今回のサロンには第30代理事長 野島恒浩先輩を講師としてお呼びし、JCでの経験やそれに基ずく考えなど、様々な貴重なお話をして頂きました。

最後にJCについて、以下の漢字遊びを使いお話しして頂きました。「コウ」と読む漢字を各自で1分間書き出す。一番多く書けた人がボードに(全て)書き出す。ボードに書き出された漢字以外を別の人が追加する。さらに、それ以外の漢字を思いついた人が追加する。

※最初ボードに書き出された漢字は12種類で最終的に28種類になりました。(実際には200種類以上あるとの事です・・)

この漢字遊びをJCに例え『1つのことに対し皆で考えを出し合い(協力し)、より良い考えとすること』

書き出された28種類以外の漢字については『さらに良い考えとするためメンバーが勉強する部分』と例えて頂きました。

私にとって今回のサロンは大変貴重で為になる時間となりました。今後、拡大友好委員会では皆様の為になり、またJOYの拡大に繋がるサロンを目指し努力して行きます。

是非、次回サロンにもご参加して頂きたく思います。

拡大友好委員会 幹事 南場 仲輔

ハイチ募金 集計結果

皆さまのおかげで、2月28日時点の合計金額が 9,728円も集まりました。
集まった募金は責任をもって現地へお送り致します。
ご協力頂き、誠に有難う御座いました。

3月 サロン 開催案内

日時 ： 3月25日 20:00～
場所 ： 事務局にて
内容 ： 現在検討中
皆さま振るってご参加の程、よろしくお願いします。

◆第93回通常総会◆

2月25日(木)福生市民会館にて第93回通常総会が開催されました。本総会の参加人数は議決権者数35名中、出席21名、委任9名、欠席5名という状況で、定款第23条に基づき本総会は成立いたしました。左記の議案が全員賛成で可決されました。

第1号議案 2009年度福生青年会議所 事業報告承認の件
第2号議案 2009年度福生青年会議所 収支決算報告書承認の件
第3号議案 2009年度福生青年会議所 JC基金決算報告書承認の件
第4号議案 2010年度福生青年会議所 収支補正予算書(案)承認の件
第5号議案 2010年度福生青年会議所 JC基金補正予算書(案)承認の件

2009年度100%出席者 褒章
入江 誠一君、岡田 丈尋君、寄口 裕司君、
鳥居 徹也君、濱田 太郎君、
渡辺 泰秀先輩 以上6名

今月の誕生日

高山 優 君 3月10日生まれ
野口 祐貴 君 3月11日生まれ
小松 貴樹 君 3月12日生まれ
親月 あすか君 3月30日生まれ

FussaExpress
発行所 福生青年会議所 総務広報委員会
住 所 〒197-0022東京都福生市本町112-2 福生商店街協同組合会館1階
TEL: 042-551-6004 FAX042-551-6024 Email: info@fussajc.com URL: http://fussajc.com

3月　例会　案内

福生青年会議所　第455回　例会

「Learning About Yokota Air Base」

左記の通り福生青年会議所第455回例会を開催致します。

今回は「横田基地を学び、理解を深める。Learning About Yokota Air Base」と題しまして、福生から、最も近いアメリカ。である横田基地内にて基地の歴史、現状と施設を見学するツアーを企画しました。今年、一年間の「まちの輪推進委員会」として国際交流の事業を展開していく中で横田基地を理解し、今後の関係を築くためのスタートとして今回の例会を開催致します。

尚、基地内での開催のため、参加者の事前登録が必要となります。恐れ入りますが、三月十二日（金曜日）までに出欠のご連絡をいただきますようよろしくお願い致します。皆様のご出席を心よりお待ちしております。

開催日　2010年3月22日（月曜日・祝）
例会時間　13時15分登録開始　14時00分開会予定
16時45分閉会

登録料　無料
会　場　横田基地内施設

※集合場所：横田基地第2ゲート入ってすぐ左のビジターセンター前
※ツアー施設：建物314会議室、基地東側施設見学、格納庫又はターミナル見学

懇親会　米軍横田基地内　下士官クラブ　ラウンジ
懇親会開会　17時15分　懇親会閉会　18時45分
登録費　3，000円（ツアー後の下士官クラブでの飲食代）

※基地への入国の為、事前登録となっておりますので恐れ入りますが3月12日（金曜日）までに出欠のご連絡をいただきますようよろしくお願い致します。
事前登録ではありますが、本人確認のために運転免許書（本籍を証明するために8桁の暗証番号も必要です）、パスポート、又は住民基本台帳カードを持参ください。身分を証明するものが無い場合、基地内への入場を断られることもありますので予めご了承ください。
ご不明な点は、まちの輪推進委員会　委員長　エロス　リバースまでご多用中とは存じますが、多数のメンバーに参加をお願いしたく、ご案内申し上げます。

まちの輪推進委員会　委員長　エロス　リバース

2月　例会　御礼

「予定者がこないよー！」
このセリフが2010年度拡大友好委員会初例会の委員会内で飛んだ私の言葉。
2010年度総務広報委員会がいいスタートダッシュを切ったのに2番バッターの俺はダメか？と毎日頭を悩ましていた。
委員会メンバーには不安な顔を見せられない、どうしようどうしようと考えてた。例会案も最初からすると3回練り直した。
12月くらいから、時間をうまくとれない私の能力のなさにより委員会もうまくいかなくなっていった。委員会メンバーにも気を揉ませてしまったことと思う。
そんな時心配した委員会メンバーが来てくれた。励ましてくれた。力になってくれた。
めちゃめちゃ心強かった。そしてあるOBから、FAXで予定者を紹介してくれたのと同時に一言、一言書いてあった。
『ガンバレ！』涙が出た。ホントにうれしかった。ツバサていた私はそれからというもの委員会メンバーに僕のできないことを甘えるようになった。そしたらみんなみんな影で支えてくれた。

2月例会では予定者3名という少ない形になりましたが、委員会メンバーが動いて、みんなが率先して話しかけてくれたおかげで3名の予定者の方々も、実際に一歩いや二歩入会へと気持ちが近づいたとの声をいただきました。また新入会員のメンバーにも多少なりとも青年会議所を理解していただくことができ、反省点は多々ありますが、結果的には実りある例会ができたことと感じています。予定通り物事は進まないものです。しかし2月例会はメンバー全員の気持ちをしっかり受け取ったと感じています。

今後はこの反省と気持ちをしっかり受け止め、福生青年会議所のさらなる発展のために拡大友好委員会として尽力しますのでみなさんのご協力をお願いいたします。
2月例会はみなさんの力がなければできなかった。ホントに本当にありがとう。

拡大友好委員会　委員長　佐藤和義

2009年度の報告を終えて

先日の総会で、無事に2009年度の報告を終えることができました。
「まちづくり」という頂上を目指す登山ルートはたくさんあります。単年度制の良さは、毎年違ったルートにチャレンジできることだと思います。
ただし、その年のルートがどうだったのかしっかり次年度に伝えていかなければ、メンバーの貴重な時間と財産をドブに捨てることになりかねません。
JCにおいては、しっかりとした「報告書」を作成し次につなげることを重視していますこれは本当に素晴らしいことだと思います。
ただ、紙媒体だけに頼ることなく、自分が見聞きした経験を直接誰かに伝えていくということも忘れないでほしいと思います。
自分の考えを相手に押し付けるのではなく、自分の経験が役立つようにアドバイスする・・・
なかなか難しいことですが、これもまた良い修練になるはずです。
自分を戒める意味で、敢えて偉そうに書きました。
もし私が酔っぱらって「オレの時はよぉ～」とくだを巻いていたら遠慮無く蹴飛ばしてください。
それもまた修練ですから。

直前理事長　野口哲也

◆第93回通常総会◆

2月25日（木）福生市民会館にて第93回通常総会が開催されました。本総会の参加人数は議決権者数35名中、出席21名、委任9名、欠席5名という状況で、定款第23条に基づき本総会は成立いたしました。左記の議案が全員賛成で可決されました。

第1号議案
2009年度福生青年会議所
事業報告承認の件

第2号議案
2009年度福生青年会議所
収支決算報告書承認の件

第3号議案
2009年度福生青年会議所
JC基金決算報告書承認の件

第4号議案
2010年度福生青年会議所
収支補正予算書（案）承認の件

第5号議案
2010年度福生青年会議所
JC基金補正予算書（案）承認の件

2009年度100％出席者　褒章
入江　誠一君、
岡田　丈尋君、
寄口　裕司君、
鳥居　徹也君、
濱田　太郎君、
渡辺　泰秀先輩
以上6名

新入会員自己紹介

1月28日の賀詞交歓会で入会しました米持明子です。この2回の例会に出席させていただき、福生JCの活動が多少ですが分かりました。そして何より皆さんの情熱がひしひしと伝わってきました。あたたかい皆様と活動ができる事を楽しみにしています。また、仕事が夜なものですから出席できない時も多々あると思いますができる限り頑張りますので宜しくお願いいたします。

まちの輪推進委員会　委員　米持　明子

みなさんはじめまして。この度福生青年会議所に入会いたしました大野智幸と申します。
福生青年会議所は様々な業種の方々と交流をもつことができると聞き、自分が持っている世界を広げることができるチャンスだと思い入会をいたしました。
これから1つ1つ自分がみなさんの力になれることを探しながら頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願いします。

拡大友好委員会
委員　大野　智幸